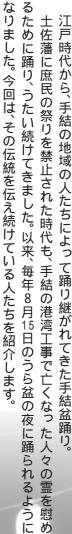
(0公里)五六一〇五一一



夜須町で守ってきた伝統を 香南市へと受け継いで

天の声のようじゃった 子どもの頃聞いた 唄い」の人の声は、



子どもの頃から当たり前地域の人たちによって、手結盆踊りは、昔から ら子どもへと伝えられて お盆の頃に限らず宴席で できないものでした。 中でも切り離せすことが も踊られたりと、生活の きました。祭りの当日や のように踊られ、大人か

若者のカ

どに励んでいます。 を目的に後継者の育成な 中心となり、保存と伝承 た歴史と実績があります。 など、伝承活動をしてき 謡の全国大会に参加する 盆踊りに必ず参加し、民 須町青年団です。団員は かかわっていたのが旧夜 一人。現在では、保存会の 会長の丸岡さんもその この伝統の踊りに深く

から成っていて、特に、花 ろす」、見合い」、花取り」 踊りは、こっぱ」・「く

なるのです。

野島昌子さん 手結盆踊り保存の 番の力と

うです。やはり、好

き」であることが、

唄うことが好き

になってくるそ

取り」では、男女が向き合 もあったとか。 カップルが誕生すること 性が、ざい」(紅白の紙テ って男性は刀を持ち、女 で踊ります。昔は、ここで プ)を持って舞台のト

くどき、ひょうし木は おはやし、太鼓

然と自信が芽生え という大事な役割に、自 の声で盆踊りは始まる」 ません。しかし、自分たち きるというものではあり しく、なかなか簡単にで 唄い」。この「唄い」は難踊りに欠かせないのが

今の子どもたちに

伝えていかなければと、 の踊り」を若い人たちに るために踊ってきた「心 減ってしまいました。 弱くなり、子どもの数も だからこそ、人を慰め 今は、若者の結束力が

立派なものだった 問し、「手結盆踊り」を披 が修学旅行で、市の姉妹 がんばっています。 を生徒たちの手でこなし、 露してきました。すべて 都市沖縄県八重瀬町を訪 今年は、地元の中学生



翌朝、写真をチェックする そくに浮かび上がるびょう 押し。体と心にしっかり栄 秒ルール。鮭わかめのおに 参加。着いた直後にデザー 流イベントはお弁当持参で とピンぼけ。なんで~涙。(m) 得意げにパシャパシャと。 の撮り方を教えてもらい、 ぶ絵と、それを見る観光客 プロのカメラマンに、ろう 養補給して、元気な夏を まちは、イベントがめじ と言われました~涙。 ぎりは食べた人に 味が濃い」 トがぼろぼろと落下し、3 かり!頑張ります~涙。(井 過ごしください。 広報もしっ A L T と C I R の 国際 交 絵金祭りで、知り合いの 夏、真っ盛り-

おわびと訂正

(N

《広報へのメール》 間違いました。おわびして るかさんのお名前を表記し 訂正いたします。 商業女子バレー部の濱田は クスの「バレーボール」高知 《 7月号》 スポー ツトピッ

《香南市のホームページ》 http://www.city.kochi-konan.lg.jp kouhou@city.kochi-konan.lg.jp

高知県香南市野市町西野二七〇六

〒781 ∣ 5292